

## 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。  
 目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具  
 体的な計画を記入します。

## 【目標達成計画】

優先 順位	項目 番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に 要する期間
1	2	今年度は当地に引越をしたばかりで、集落の方々との交流も限られている。当地の運営推進委員の方々の助言や協力を得て、利用者の方々の交流の広がりや事業所としての地域貢献ができるかどうか課題である。	町や集落の催しに関心を持ち、参加できることは検討していく。町や集落の方々との交流を図る努力をする。事業所で計画したことを当地の自治会にも伝え理解と協力を求めていく。	運営推進会議で話し合い、自然災害を想定した避難訓練を近隣の方々の協力の下に実施する。集落行事(運動会等)の参加を検討し、地域の方々との交流の機会が持てる場に出かける。また、事業所の行事にも近隣の方々の参加を呼びかけ、グループホームの様子を知ってもらう。また、生活しておられる利用者の方々との交流の機会を設ける。	12ヶ月
2	19	利用者の方が花木や野菜の収穫等を楽しめるように、建物の周りを安全かつ安心して散歩できる環境作りが課題である。	利用者の方々の興味や経験を生かせる園芸や菜園づくりに努め、花壇や畑の整備を行っていく。又、身体機能を考慮して、車椅子や椅子に座ったままでも活動を楽しめる環境をつくりを目指す。建物の周りも利用者の方々の気分が和み、散歩を楽しめる安全で季節感あふれる空間にしていきたい。	利用者の方々の希望を聞き取り、運営推進会議の委員の方や元地主の方のアドバイスを参考に、スタッフ間でもアイデアを出し合いながら、協議し周りの環境を整えていく。	6ヶ月
3	6				ヶ月
4					ヶ月